

かつたっ子



15の春プロジェクト

平成29年7月10日 発行

勝田中学校区保幼小中連携
つなぐ推進委員会だより
発行責任者 No. 7
勝田中学校長 西村 睦美

学校教育目標を一つにしました

夢を拓き、確かな学びと豊かな心、たくましく生き抜く力を育む

平成29年度の『かつたっ子15の春プロジェクト』では、小中一貫教育（小学校と中学校の学びをつなぐ教育）の研究に取り組みます。勝田小学校、勝田東小学校、勝田中学校の9年間の教育課程を接続した小中一貫教育を始めるにあたって、まず、3校の学校教育目標を一つにしました。小学校と中学校9年間の学習をつないで、9年間でめざす教育の目標（ゴール）を「夢を拓き、確かな学びと豊かな心、たくましく生き抜く力を育む」としました。勝田ひまわり園ともつながりながら、小学校と中学校3校で、かつたっ子が社会を生き抜くたくましい力を身につけられるよう、協力しあって教育を進めます。

そして、小中で学ぶことを通して確かな学力を身につけ、豊かな心を育み、自分の将来をしっかりと考えて夢を抱き、夢を実現していく力を育てます。「特別の教科 道徳」も導入間近です。しっかりした規範意識を土台に、思いやりを持って人と接することのできるよう、心を耕さなければなりません。また、ふるさと勝田・美作市を愛し、一人一人の児童生徒が自立できるよう、家庭や地域と協力して支援することも大切です。そして、社会に通用する力、確かな社会性を身につけて、自分の未来を切り拓いていくことができるよう、15年間の学びと育ちをつないでいきます。

ご家庭でも、『かつたっ子15の春プロジェクト 学びと育ちの連携表』を目安に、子どもたちの社会性を確かなものとする家庭教育をしていただきますよう、よろしくお願いいたします。

この教育目標を第一に掲げ、各校では次のような独自の教育目標を設定しています。

〈 勝 田 中 学 校 〉

～学びをひらく 心をひらく 未来をひらく～

〈 勝 田 小 学 校 〉

～学びをつなぐ 心をつなぐ 未来へつなぐ 勝田っ子の育成～

〈 勝 田 東 小 学 校 〉

～『もっと知りたい！ わかりたい！ できるようになりたい！

学ぼう のびよう 東っ子』の育成～

小学生の学びを中学校で…

小中一貫教育の取組の一つとして、本年度は小学生が火曜日の午後に勝田中学校へ来校、中学校の教室で小学校の教科学習をしています。

小学校外国語科（英語）の学びスタート

平成 32 年度から、小学校の学習指導要領が改訂。小学校 5、6 年生に週 2 時間、教科としての外国語科（英語）が導入されます。アルファベットの文字指導や英語による日常会話を中心に、「読む」「聞く」「書く」「話す」の 4 技能を体験しながら教科としての英語学習をします。

『かつたっ子 15 の春プロジェクト』では、本年度から 1 時間の英語学習をスタートしました。勝田小学校と勝田東小学校では、それぞれの小学校で今までの「外国語活動」を週 1 時間、学びます。そして、火曜日の午後は 2 小学校の 5、6 年生が勝田中学校に登校し、小学生ルーム 1、2 で小学校外国語科「英語」の授業を受けます。平成 32 年度から始まる週 2 時間の英語科の授業を見越して、まずは週 1 時間の先行実施です。

また、小学校の算数の定着学習も行います。算数の授業では、岡山県・全国の学力調査の苦手問題に取り組んだり、基礎基本を繰り返し学習したりします。そのほかにも、時期などを考えながら、体育などの専科教員による授業も体験します。

中学校では、小学校 5、6 年生は、教科担任制による授業を体験します。小学校では、主に担任の先生が授業をしますが、教科により教える先生が異なるという経験により、学びの広がりを体験できればと考えています。



第 1 回目は、5 月 9 日（火）でした。

英語と算数の学習、英語では大きな声で元気よくアルファベットの発音をしました。中学生の先輩たちも、小学生の頑張る姿に刺激を受け、中学生としてのよいモデルでありたいという気持ちを高めていました。



5 月 23 日には、中学校のグラウンドの 200m トラックで、リレーのバトンパスを練習しました。今まで練習していたラジオ体操とは違うバージョンも学び、力強いラジオ体操を経験しました。



小学生の活気が中学校にも満ちあふれ、かつたっ子 15 の春プロジェクトの取組が、一つ一つ、小学校と中学校をしっかりと、スムーズにつないでいます。

なお、この小学生英語の年間学習予定日は、勝田小学校の HP に公開されています。



漢字検定にチャレンジ！

昨年に引き続き、小学生が中学校で漢字検定にチャレンジしました。小学生ルーム1, 2で30名もの小学生がチャレンジ。ここでも、勝田小学校と勝田東小学校の児童が仲良く肩を並べて、真剣に問題を解きました。もちろん、中学生も漢検チャレンジ！漢字の習得も、こんなふうに全国同じ水準の検定という形でチャレンジしていくと、自分のがんばった成果が



形になって分かります。また、次の級に向かってさらに努力しようという向上心（自分の力を高めようとする気持ち）も、もてます。社会に出ると、いろいろな形の検定があります。

中学校では英語検定もあります。小学校の教科英語を学ぶようになると、現在より早い段階で英語検定にチャレンジできます。今の中学3年生が大学入学試験を受けるときには、英語の4技能（聞く、話す、読む、書く）の学力評価テストが実施される計画もあります。4技能英語運用力を測定する英検やGTEC（ベネッセが実施している英語スコアテスト）等を大学入試に活用することもあると言われ、2019年度には中学校3年生の英語力は英検3級程度が50%という目標が示されています。実際に使うことのできる英語力を育てるということです。もちろん、確かな日本語が使えることが全ての基本ですから、小学校低学年からの国語教育がますます大切になることは言うまでもありません。

子どもたちを取り巻くインターネット環境もどんどん進化し、社会的な問題になっています。小学校のプログラミング教育導入が決定し、教育の内容が大きく変わろうとしています。けれど、子どもたち一人一人の健やかな体と豊かな心が育まれ、互いの気持ちをくみ取ることのできるコミュニケーション能力が高まっていった初めて、英語教育やICT教育が本当の力を持ちます。かつたっ子15の春プロジェクトでは、このことを大切に、知・徳・体のバランスのとれた教育を進めていきます。保護者の皆様方には、こうした教育の進め方について、ご理解・ご協力をいただきますよう、よろしくお願いたします。



音楽鑑賞会



6月16日（金）
午前9時45分開会
午前10時に開演しました。

プログラム

- 校歌
- ビゼー／カルメンより
「アラゴネーゼ」
- 楽器紹介
- 独唱・滝 廉太郎／花
- みんなで歌いましょう「ビリーブ」
- モンティ／チャルダッシュ
- 榊原崇／キッチンコンチェルト
- ビゼー／指揮者体験コーナー「闘牛士」
- チャイコフスキー／花のワルツ

A colorful illustration of a school band or orchestra performing on a stage, with various instruments and a conductor.

『かつたっ子 15 の春プロジェクト 音楽鑑賞会』が勝田小学校体育館で開演されました。

本年度は、岡山フィルハーモニック管弦楽団（19人編成）の春季公演、室内楽プログラムを鑑賞しました。勝田小学校と勝田東小学校の1年生から6年生まで、勝田中学校1年生から3年生までが勝田小学校の体育館に集い、3校の校歌を歌うことからスタートしました。全員で「ビリーブ」を歌ったり、ビゼーの「闘牛士」という曲で指揮者を体験したり、中学生4人が恋ダンスを踊ったりと、鑑賞だけではなく楽しく活動できました。

（前略）弦楽器、木管楽器、金管楽器、打楽器と、それぞれ知っているものもあれば、知らないものもそろえてくださって、とても勉強になりました。曲も知っているものばかりで、とても楽しめました。身近にないこと、経験することのないことを体験することができてよかったです。（後略） 中学校2年生の感想から



勝田ひまわり園と交流

勝田小学校と勝田東小学校が、勝田ひまわり園との交流をいろいろな場で行っています。まずは勝田ひまわり園の先生方が2小学校の1年生児童たちの様子を見に来てくださいました。園と小学校がつながって、子どもたちが安心して小学校入学を迎えるために、これからもいろいろな交流を進めます。



5月11日（木）勝田東小学校へ

6月2日（金）勝田小学校へ

公開保育で学びます。



勝田ひまわり園では公開保育をしています。小学校や中学校が参観することで、学びの基礎がよく分かります。1学期の公開保育は、6月28日（水）、7月13日（木）です。『かつたっ子15の春プロジェクト』で、しっかりと15年間の学びと育ちをつなぎます。



かつたっ子15の春プロジェクト PTA 合同研修会

8月4日（金）19:00～ かつた市民センター

講師：保野孝弘先生（川崎医療福祉大学 医療福祉学部 教授）

『眠りの脳科学 早ね早起き朝ごはん 元気モリモリ やる気グングン 笑顔ニコニコ
勝田中学校区の子どもたち！ グッスリ パッチリ モグモグ大作戦！！』

保護者の皆様、お誘い合わせの上、たくさん、ご参加ください。